

人間国宝・山本東次郎を大伯父に持つ狂言師 —日本の伝統芸能「狂言」を次世代につなぐために—

写真提供／大蔵流狂言山本事務所



大蔵流狂言方
山本東次郎
初心

Profile

1993年生まれ。人間国宝の山本東次郎を大伯父に持つ。初舞台は4歳で演じた狂言「伊呂波」

山本凜太郎さん(狭山市在住)
大蔵流狂言師

この道に入ったきっかけは

私の家系は先祖代々狂言の仕事をしています。物心がついたときから狂言に触れていたの自然と入ることができました。

あなたにとっての狭山市は

小さい頃から育ってきたところなので、とても落ち着ける場所です。狂言に「入間川」という演目があり、かつての入間川の情景に思いを馳せながら演じています。

夢と今年の抱負

狂言は、現在でいう物まねの要素を交えた喜劇です。一人でも多くの方に「狂言ってこんな面白いものだったのか」と知ってもらい、魅力を伝えられる狂言師になりたいと思っています。また、後世にこの文化を伝え続けるために、常に初心を忘れず、謙虚な姿勢で精進していきたいです。



秋草学園高等学校書道部

今月の表紙は、秋草学園高等学校書道部による、書道パフォーマンスです。「毎日筆を持つ」ことを目標に、現在8名で活動。パソコンとは違い、手書きならではの味わい深く、温かみのある文字を大切にしています。「書は心の鏡なり」の精神をいつも心に持ち、2019年は、部として描いている「私学文化祭埼玉県知事賞受賞」の夢に向かって、部員全員が気持ちを新たにしていきます。

世界大会で優勝したチームの指導者 —チアダンスをエンターテインメントに—

写真提供／ドリームワンダーランド



Profile

1985年生まれ。チアダンスの指導や振り付け、演出を行う。昨年、狭山市を拠点とするチームを世界大会優勝へ導いた



北久保みゆきさん(狭山市在住)
ドリームワンダーランド代表

この道に入ったきっかけは

高校入学時の部活動紹介でのパフォーマンスに衝撃を受け、チアダンスの道へ。高校生への指導依頼をきっかけに、指導者・振り付け師として活動するようになりました。

あなたにとっての狭山市は

夢を追いかけ、叶えられた場所。自主公演を初開催、ショーレストラン形式でのパフォーマンスを実現できたのも狭山市でした。

夢と今年の抱負

大好きなチアダンスにいつまでもときめいていきたい。多くの方にチアダンスを知っていただき、観て、感動していただけるには、何ができるかを日々模索中です。技術を高める環境があり、すてきな人との出会いがあり、おいしいお店がたくさんある狭山市で、ときめく心のまま、私の挑戦は続きます。

市長新春メッセージ



狭山市は本年、市制施行65周年を迎えます。この間、本市は目覚ましい発展を遂げましたが、これは多くの市民の皆さんが築いてこられた努力の賜物です。
このまちには「自然を守りたい」「川をきれいにしたい」「おいしい農産物を届けたい」「世界最高のものづくりをしたい」など、市民の皆さんのさまざまな「夢」が詰まっています。
今から50年前の1969年、人類は初めて月面にその第一歩を記

しました。一人ひとりの人間にとっては小さな一歩だが、人類にとっては偉大な飛躍だ。誰もが一度は聞いたことのある名言ですが、この不可能とも思える偉大な事業はその「夢」を信じる勇気と努力、そして多くの声援に支えられていました。
さあ、本年は名実ともに新しい時代の幕開けとなります。一人ひとりの「いつか、きっと」を現実のものとするべく、「夢」の実現に向かって第一歩を踏み出しましょう。私も本市がさらに素晴らしいまちと輝くよう努力していきます。そして、皆さんのさまざまな「夢」が新たな狭山の歴史を創っていくことを確信して、全力で応援していきます。
2019年が、市民の皆さんにとって素晴らしい年となりますよう、ご祈念いたします。

明けましておめでとうございます。2019年は、「新たなことに向かう準備をする年」といわれる亥年です。今月は、夢を持ち、その実現に向けて歩み続ける、狭山市ゆかりの6人を紹介します。

夢に向かって羽ばたけ 狭山の夢追い人

